



ふるさとと六ッ美を詠む

十一月三十日(土) 六ッ美西部学区市民ホームで、一筆啓上・作左の会主催第十回ふるさと賞表彰式が、百七十名の参加者を迎えて盛大に開催されました。

はじめに、俳句と短歌の最優秀賞、優秀賞の表彰がありました。続いて、兵藤会長より「今回は十回目で多くの応募者があり、俳句二千四十二点、短歌千二百八十三点に達した。俳句・短歌共にこれまでの最高で第一回に比べて十倍に増えた。こ



兵藤会長よりトロフィを受け取る受賞者

れは地域を思う人たちの輪が広がっているためと言えらる。」との話がありました。続いて選者五人の講評があり、どの作品も六ッ美を想う気持ちがよく表れているとのお話がありました。

最優秀作品

《短歌の部》

- 【岡崎市長賞】 庭先でぼくが育てたプチトマト赤い笑顔で迎えてくれる 六ッ美西部小 六年 小野 慎悟
- 【岡崎市議会議長賞】 花笠に茶髪や白髪押し込めて悠紀斎田の田植はすすむ 一般 梅園 酒井 啓子
- 【岡崎市議会議長賞】 しばあちゃん汗を流して稲かりをすらすらこなす達人姿 六ッ美北中 一年 竹市 彩里
- 【岡崎市教育委員会賞】 おはやしとたいこの音がひびく夜地域つながるちりからばやし 六ッ美中 二年 細川 真優
- 【岡崎市六ッ美商工会賞】 太陽の光たくさん浴びながらぐんぐん育つ法性寺ねぎ 六ッ美南部小 六年 岡村 篤
- 【学区社教委員会賞】 広田川夏の光をあびながら魚のうるこがきれいに光る 六ッ美北部小 六年 齋藤 美月
- 【東海愛知新聞社賞】 運動会みんなで踊った六ッ美音頭手をつなぐ輪も大きく広がる

《俳句の部》

- 【岡崎市長賞】 夏草や作左衛門の碑は古び 一般 本宿 阿部 啓子
- 【岡崎市長賞】 法性寺みどりのねぎがゆれている 六ッ美西部小 六年 福園 結衣
- 【岡崎市議会議長賞】 菜の花がそよ風おこすわが六ッ美 六ッ美中 一年 横井 景祐
- 【岡崎市教育委員会賞】 蟻螂や奉仕作業に鎌を研ぐ 一般 安城市 後藤 英代
- 【岡崎市教育委員会賞】 菜の花に豊かな自然我が六ッ美 六ッ美北中 一年 正司 大晟
- 【岡崎市六ッ美商工会賞】 太陽をすいこんでいる日焼けの子 六ッ美北部小 五年 柴田 祐希
- 【学区総代会賞】 歴史あるおたうえまつりどろだらけ 六ッ美南部小 五年 太田 真帆
- 【ミクスネットワーク賞】 グランドをかける元気な夏ぼうし 六ッ美中部小 五年 伊奈 桃花